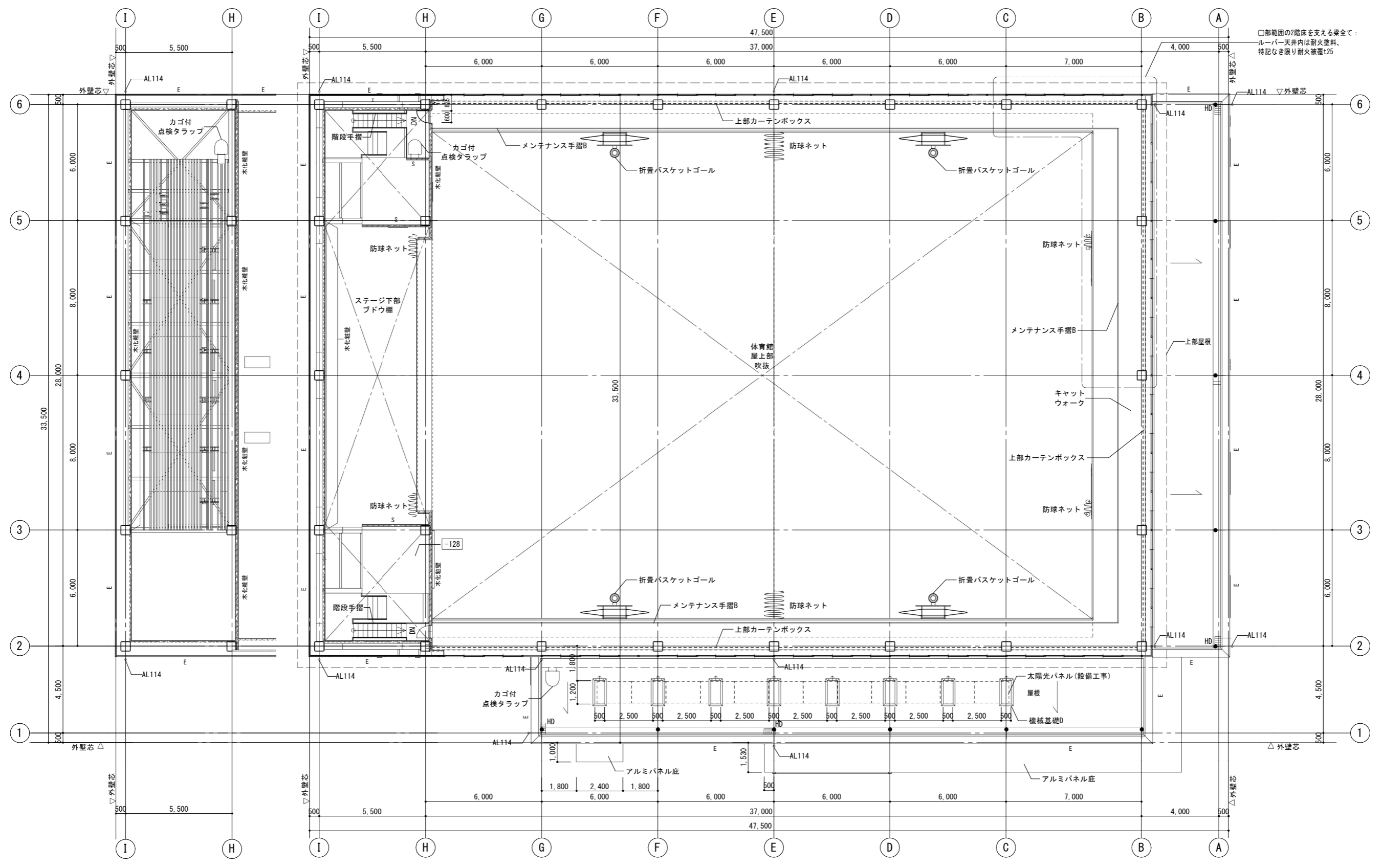
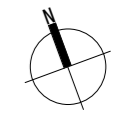


1階平面詳細図

凡例	±0 -15	上段:仕上げレベル (FLから) 下段:構造スラブレベル (同上)	コンクリート壁	TSA (TSA) LGS壁 耐火遮音壁A (TS) は天井内のみの場合	SH LGS壁 一般遮音壁 (スラブまで) (仕上は仕上表による)	KWA LGS壁 片面耐水壁 (仕上は仕上表による)	床点検口 (600x600)	AL114 縦どい (アルミ製バンドレストタイプ) 特記なき限り 114	消+ 消 消 F F	消火器ボックス一体型 屋内消火栓 (設備工事)	Pb6	壁補強B W600xH300	
	特記なき限り ±0/-15	水勾配を示す	ECP板	TSB (TSB) LGS壁 耐火遮音壁B (TS) は天井内のみの場合	S (S) LGS壁 一般壁 (S) はスラブまで (仕上は仕上表による)	LGS壁 片面耐水壁 (片面張り・天井まで) (仕上は仕上表による)	下部SUSトラップ6段	HD 横引き型ルーフトレン 特記なき限り 125A	▲消+ ▲消 ▲消 ●F ●F	消火器収納ボックス (埋込式) (消火器は設備工事)			
	天井高さを示す	天井高さを示す	ALC板	TJ (T) LGS壁 準耐火壁 (T) は天井内のみの場合	W-W (S) LGS壁 耐水壁 (S) はスラブまで (仕上は仕上表による)	コーナガードA	●	●	●	●	消火器収納ボックス (床置き) (消火器は設備工事)		
			上部ビクチャールール:L=長さ	KT (KT) LGS壁 片面耐水壁 (KT) は天井内のみの場合	WG LGS壁 耐火遮音壁 (スラブまで) (仕上は仕上表による)	コーナガードB							

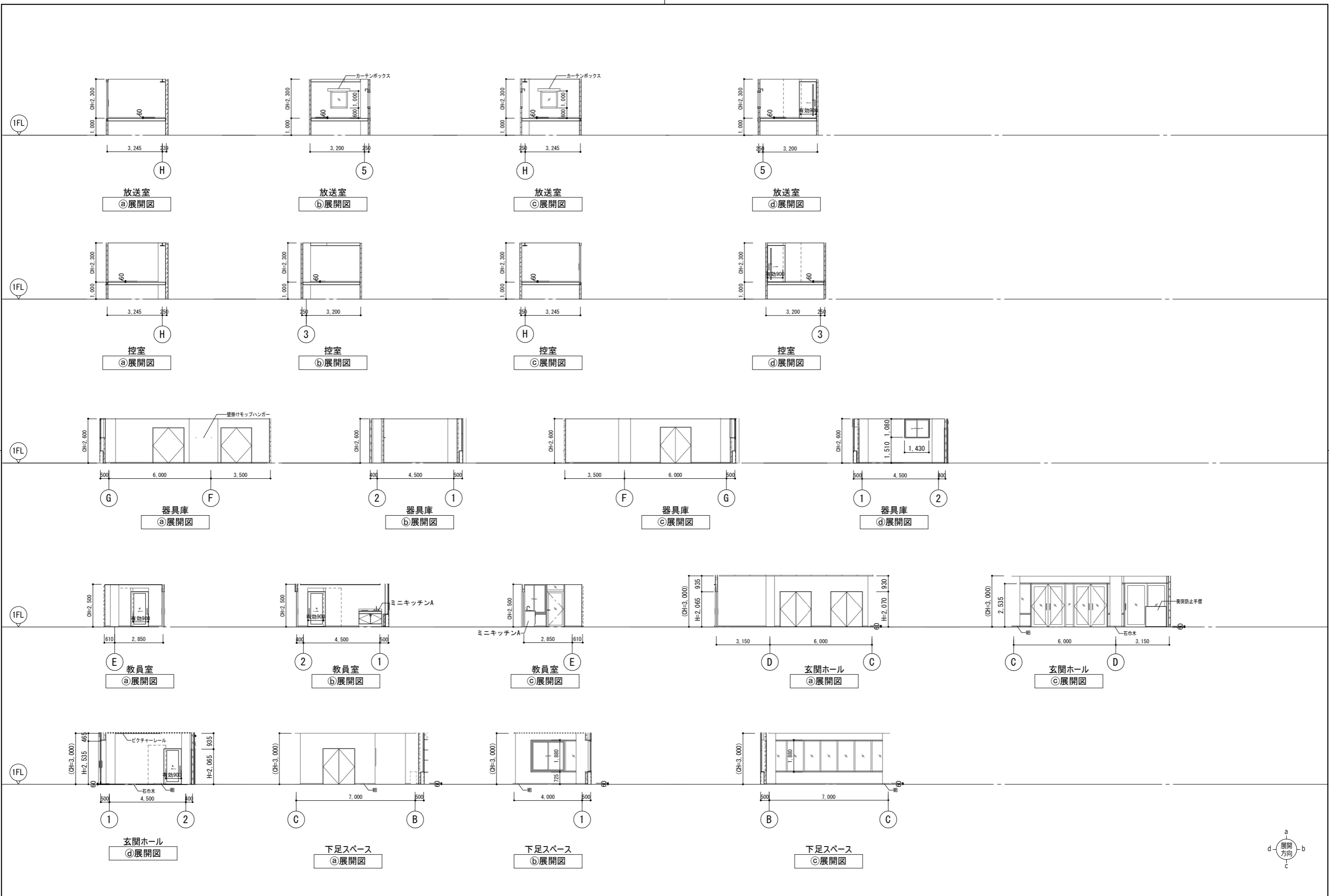


ブドウ棚平面詳細図

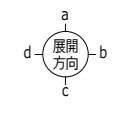
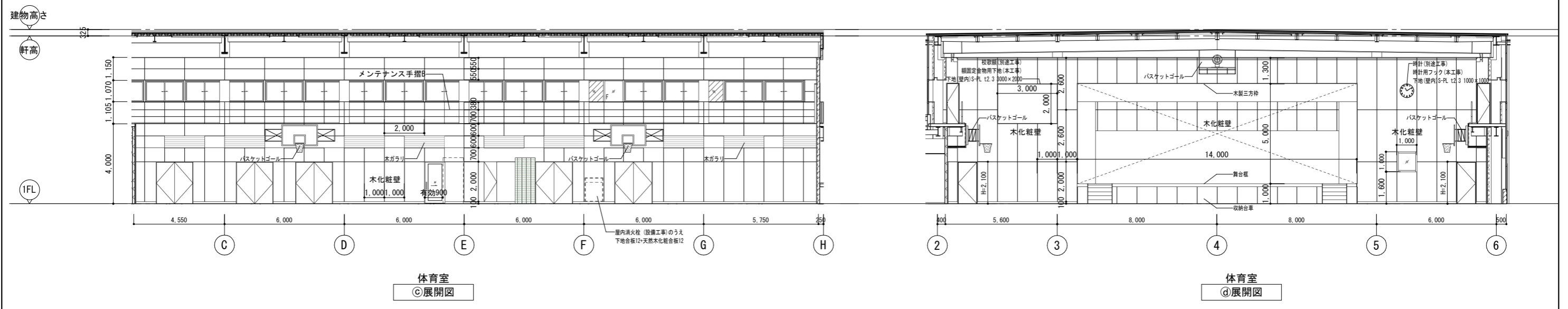
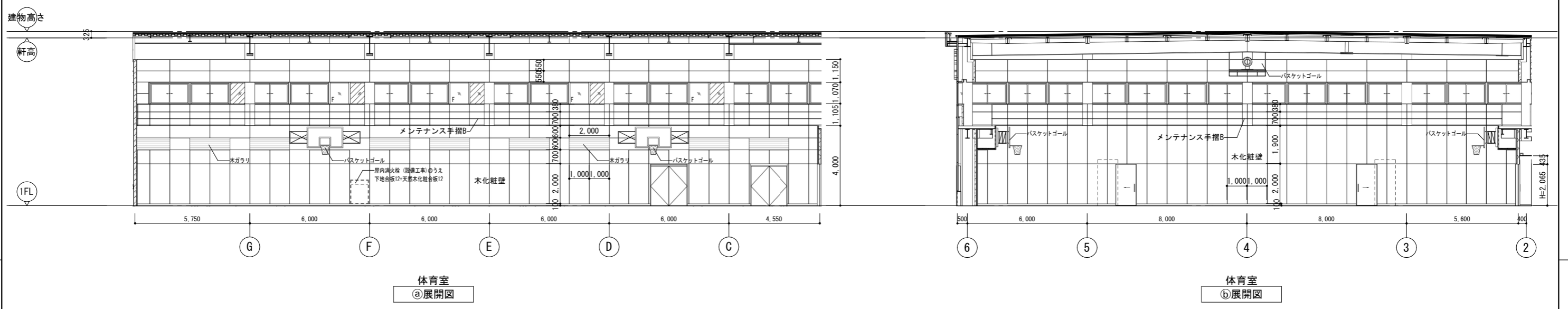
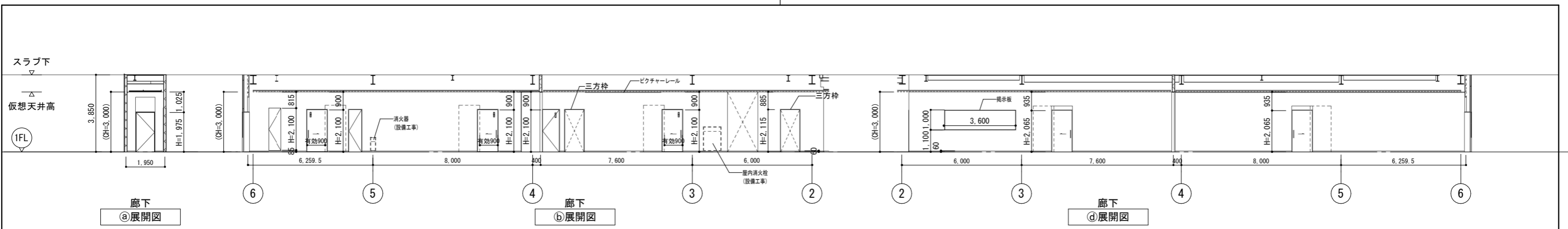
キャットウォーク階平面詳細図

凡例	±0 -15	上段:仕上りレベル (FLから) 下段:構造スラブレベル (同上)	コンクリート壁	TSA (TSA)	LGS壁 耐火遮音壁A (TS) は天井内のみの場合	SH	LGS壁 一般遮音壁(スラブまで) (仕上は仕上表による)	KWA	LGS壁 片面耐水壁 (仕上は仕上表による)	床点検口 (600x600)	AL114	縦どい (アルミ製バンドレスタイプ) 特記なき限り 114	消+F	消火器ボックス一体型 屋内消火栓 (設備工事)	Pb6	壁補強B W600xH300
	特記なき限り ±0/-15	水勾配を示す	E	ECF板	TSB (TSB)	LGS壁 耐火遮音壁B (TS) は天井内のみの場合	S (S)	LGS壁 一般壁 (S) はスラブまで (仕上は仕上表による)	LGS壁 片面耐水壁 (片面張り・天井まで) (仕上は仕上表による)	下部SUSトラップ6段	HD	横引き型ルーフトレン 特記なき限り 125A	消	屋内消火栓 (設備工事)		
	天井高さを示す	A	ALC板	TJ (T)	LGS壁 準耐火壁 (T) は天井内のみの場合	W-W (S)	LGS壁 耐水壁 (S) はスラブまで (仕上は仕上表による)	コーナガードA	●	屋上丸環			消+F	消火器収納ボックス (埋込式) (消火器は設備工事)		
		P:L	上部ビクチャールール:L=長さ	KT (KT)	LGS壁 片面耐火壁 (KT) は天井内のみの場合	WG	LGS壁 耐火遮音壁(スラブまで) (仕上は仕上表による)	コーナガードB						F	消火器収納ボックス (床置き) (消火器は設備工事)	

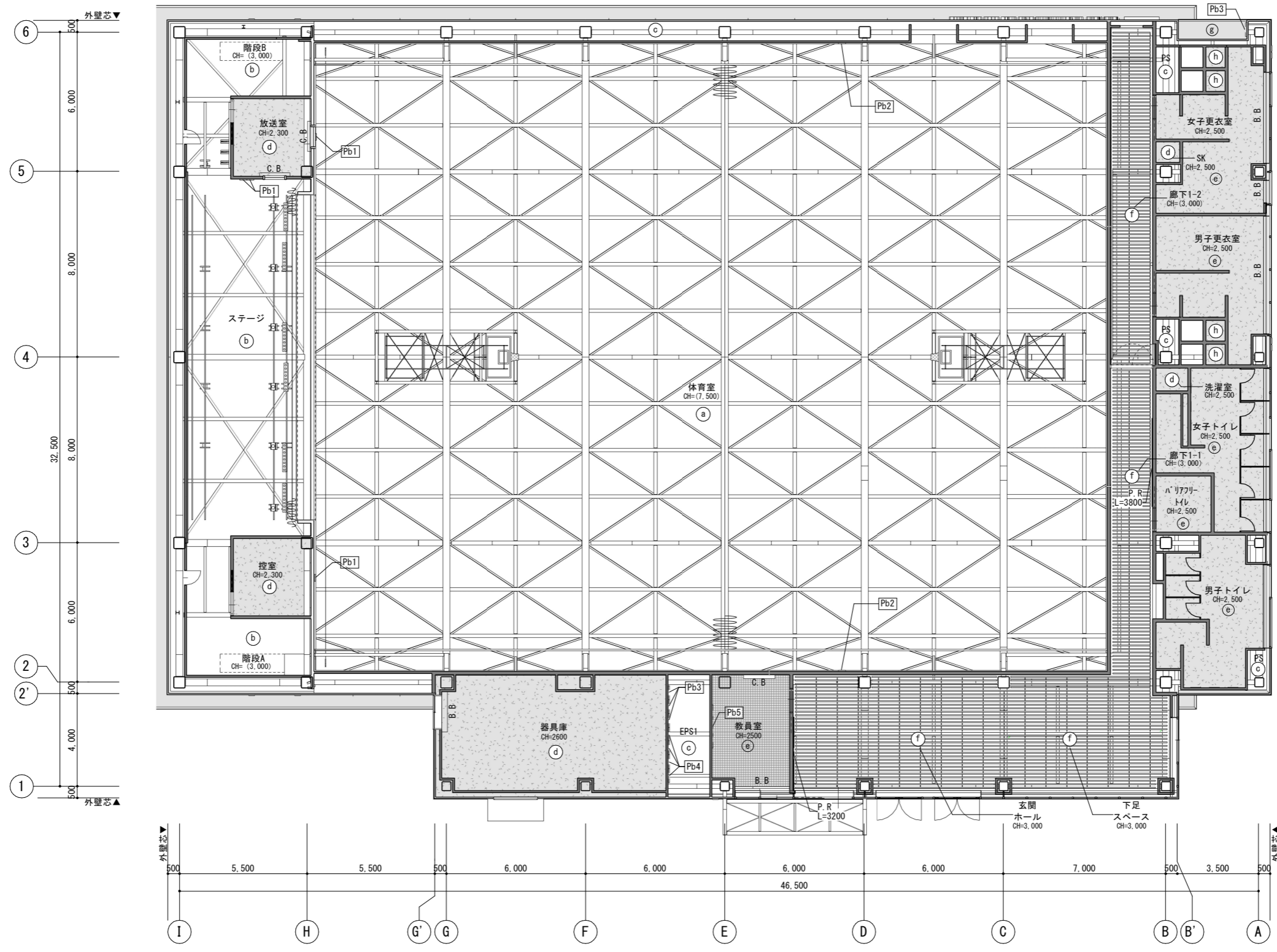
公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-3 一級建築士 No. 272847 石井 康彦	一級建築士 No. 248486 構造設計一級建築士 No. 4009 木下 隆嗣	一級建築士 No. 334956 設備設計一級建築士 No. 4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第3工区)	図面名称 【体育館】平面詳細図 その2	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号 A048
-----------------------------------	--	---	---	---	---	-----------------------------------	------------------------	------------------------------	--------------



公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC. 石井 康彦	設計番号 20240631-3 一級建築士 No.272847 石井 康彦	一級建築士 No.248486 構造設計一級建築士 No.4009 木下 隆嗣	一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756 工藤 征志
工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第3工区) 図面名称 【体育館】展開図 その1 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200					図面番号 A049



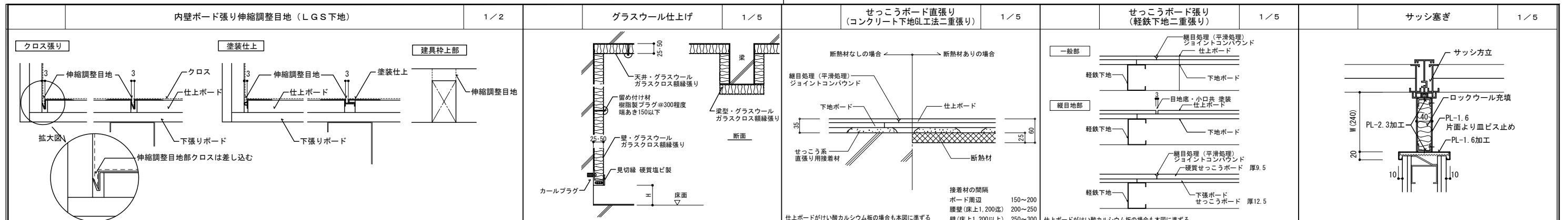
公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC. 石井 康彦	設計番号 20240631-3 一級建築士 No.272847 木下 隆嗣	一級建築士 No.248486 構造設計一級建築士 No.4009 木下 隆嗣	一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第3工区) 図面名称 【体育館】展開図 その2 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号 A050
-----------------------------------	--	--	--	---	---	---	--------------



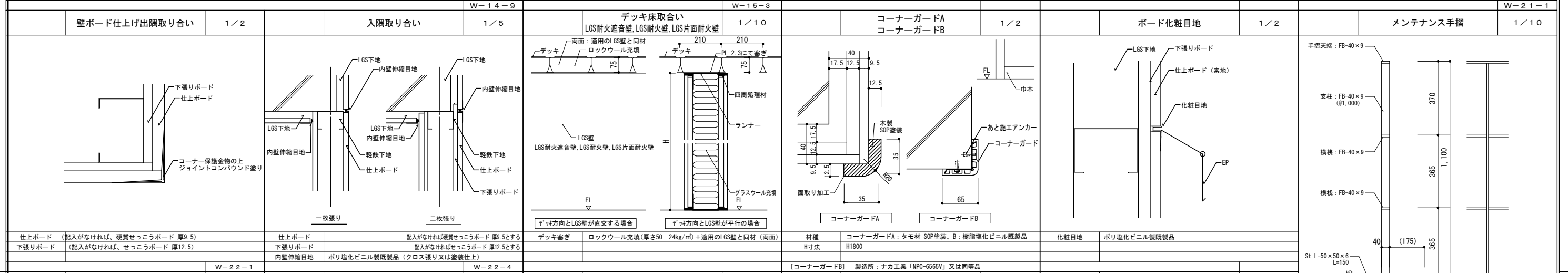
1階天井伏図

■ 天井仕凡例			■ 天井雑物凡例											
CH=000 天井高を示す (CH=000) 仮想天井高を示す	(a)	天井グラスウールボード張 (見え掛り鉄部すべて) SOP	(d)	GB-D9.5	(g)	軒天 FK8 + EP-G	(B.B)	ブラインドボックス	(P.R)	ビクチャレール	(Pb1)	壁補強B W300xH900	(Pb4)	壁補強B W600xH600
	(b)	直天井:SOP	(e)	DR9	(h)	GB-S12.5 + EP-G	(C.B)	カーテンボックス	(S.S)	シャッターボックス	(Pb2)	壁補強B W300xH300	(Pb5)	壁補強B W1900xH1000
	(c)	直天井	(f)	野縁ルーバー+スラブ下GW-B (暗色)	(C.R)	カーテンレール					(Pb3)	壁補強B W600xH1600		

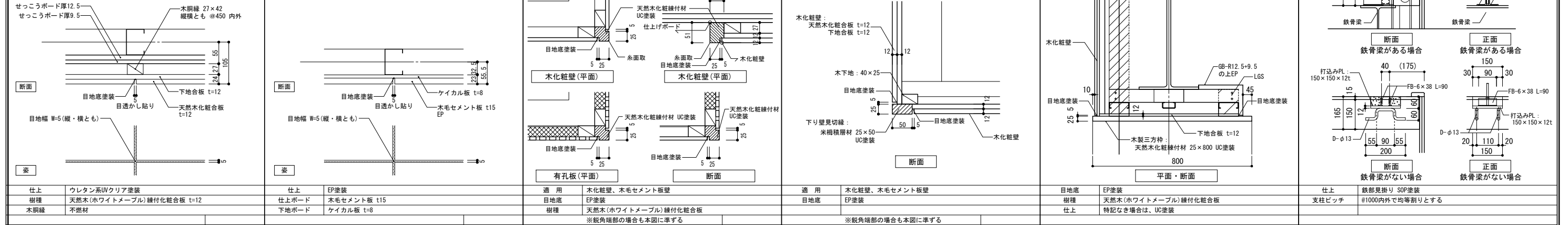
公立大学法人 滋賀県立大学 高専開設準備局 総務・施設整備課		株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	設計番号 20240631-3 一級建築士 No.272847 石井 康彦	一級建築士 No.248486 構造設計一級建築士 No.4009 木下 隆嗣	一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第3工区) 図面名称 【体育館】1階天井伏図	図面番号 A051 縮尺 A1: A3:
-----------------------------------	--	---	--	---	---	---	-------------------------------



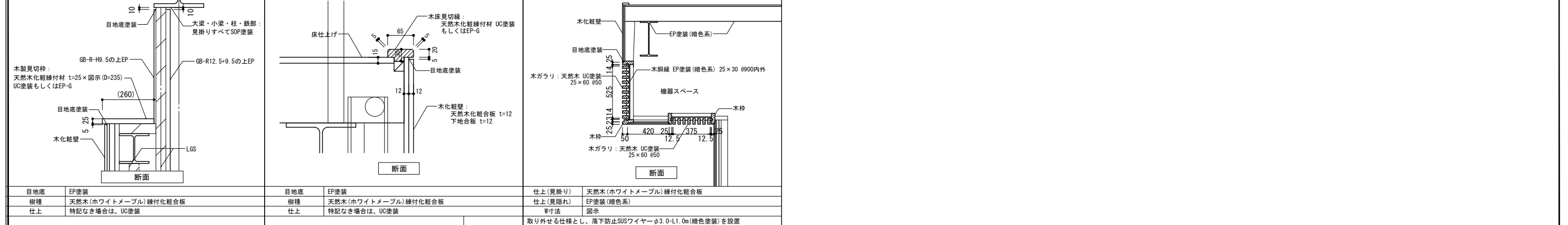
伸縮調整目地	ポリ塩化ビニル製既製品 壁長400mm内外毎に設置	グラスウール	32kg/m ³ 品とする H寸法 記入がなければ、機械室系H=1300、電気室系H=100とする	継目処理	突付けV目地工法	継目処理	突付けV目地工法	仕上	SOP
				接着材	せつこうボードの製作所の製品とする			W寸法	木膳板と同寸法
				下張りボード	下地共不燃の場合は厚12.5とする			ロックウール	80kg/m ³ 品



仕上ボード	(記入がなければ、硬質せつこうボード 厚9.5)	仕上ボード	記入がなければ硬質せつこうボード 厚9.5とする	デッキ塞ぎ	ロックウール充填(厚さ50 24kg/m ³)と適用のLGS壁と同材(両面)	材種	コーナーガードA: タモ材 SOP塗装、B: 樹脂塩化ビニル既製品	化粧目地	ポリ塩化ビニル製既製品
下張りボード	(記入がなければ、せつこうボード 厚12.5)	下張りボード	記入がなければせつこうボード 厚12.5とする			H寸法	H1800		
		内壁伸縮目地	ポリ塩化ビニル製既製品 (クロス張り又は塗装仕上)				[コーナーガードB] 製造所: ナカ工業「NPC-6565V」又は同等品		



仕上	ウレタン系UVクリア塗装	仕上	EP塗装	適用	木化粧壁、木毛セメント板壁	適用	木化粧壁、木毛セメント板壁	目地底	EP塗装
樹種	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板 t=12	仕上ボード	木毛セメント板 t15	目地底	EP塗装	目地底	EP塗装	樹種	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板
木脚縁	不燃材	下地ボード	ケイカル板 t=8	樹種	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板	樹種	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板	仕上	特記なき場合は、UC塗装



目地底	EP塗装	目地底	EP塗装	仕上(見掛り)	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板	設計番号	20240631-3	工事名称	滋賀県立高等専門学校 新築工事(第3工区)	図面番号	A053
樹種	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板	樹種	天然木(ホワイトメープル) 練付化粧合板	仕上(見隠れ)	EP塗装(暗色系)	一級建築士 NO.272847	一級建築士 NO.248486	図面名称	内部部分詳細図 その2		
仕上	特記なき場合は、UC塗装	仕上	特記なき場合は、UC塗装	W寸法	図示	石井 康彦	木下 隆嗣	縮尺	A1: - A3: -		

公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課

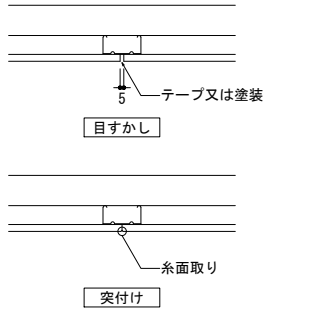
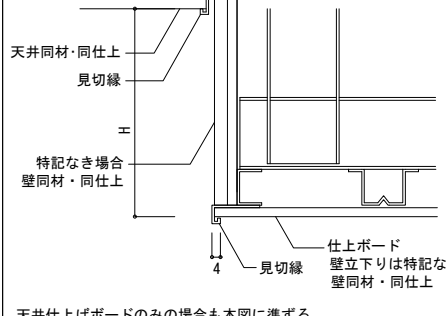
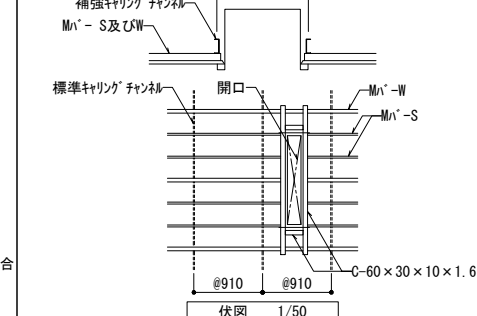
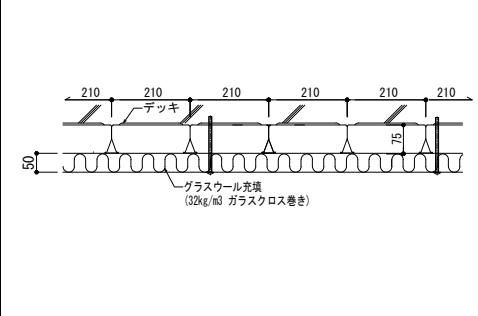
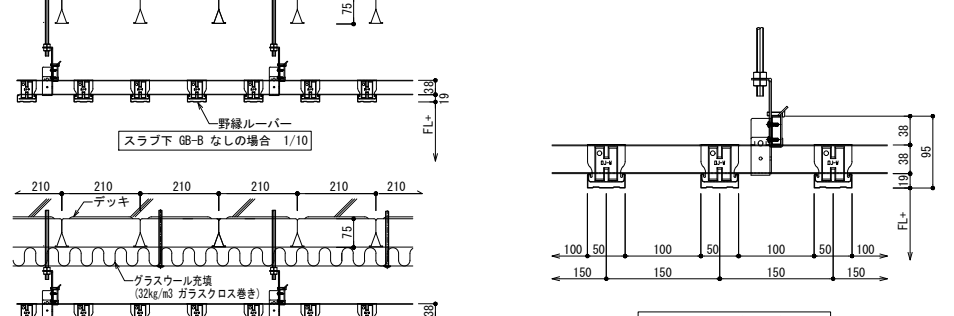
株式会社 東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

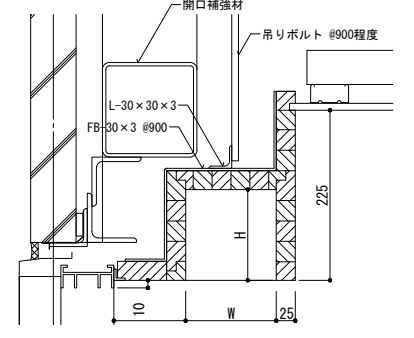
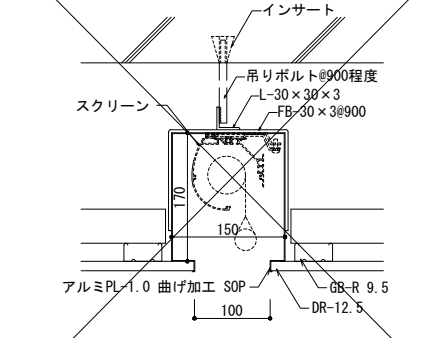
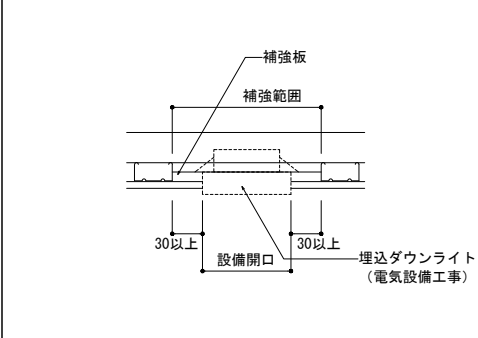
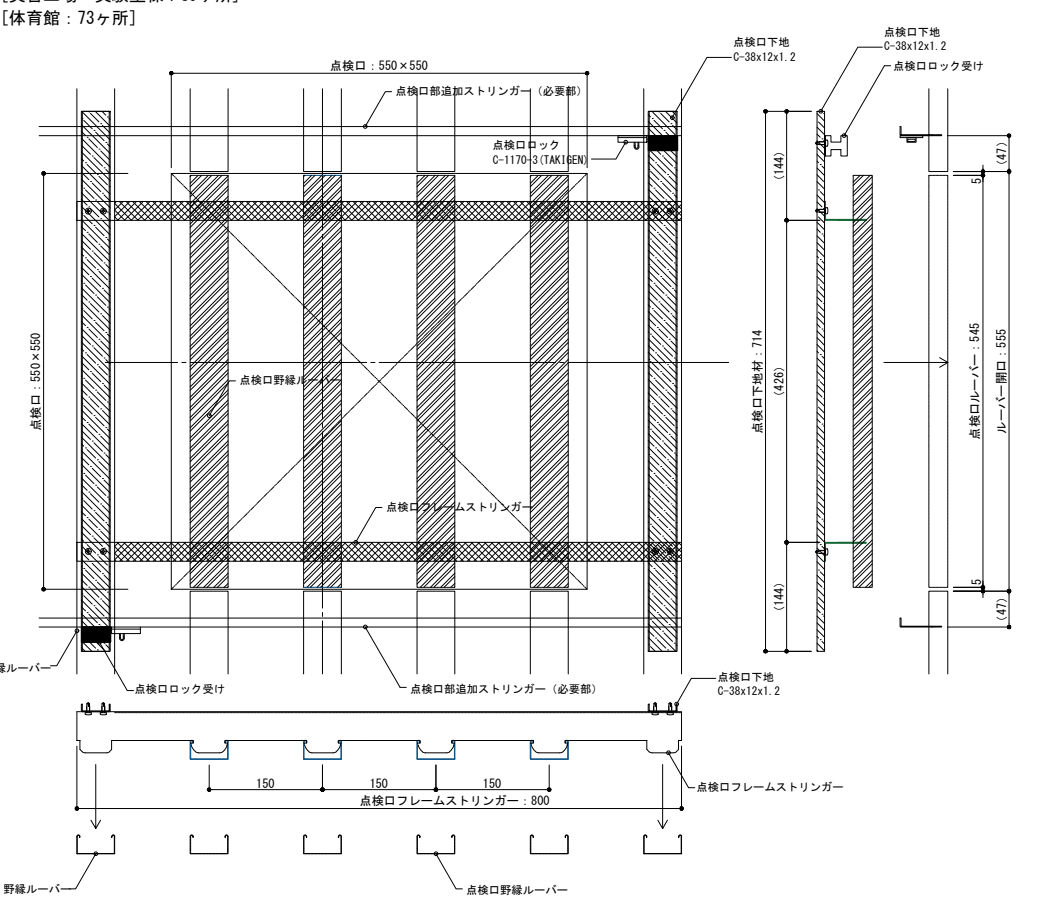
設計番号 20240631-3
一級建築士 NO.272847
石井 康彦

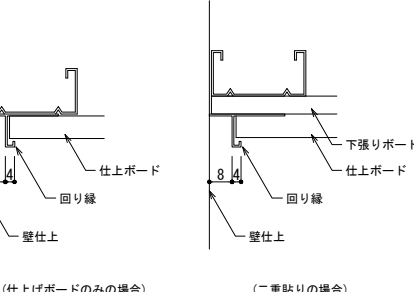
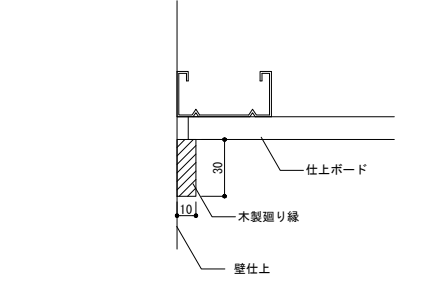
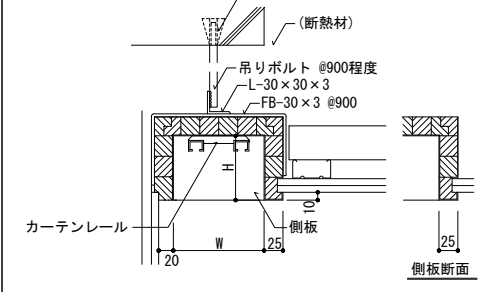
一級建築士 NO.248486
構造設計一級建築士 NO.4009
木下 隆嗣

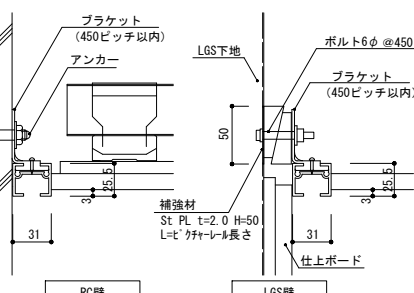
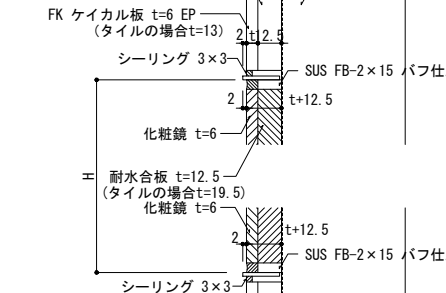
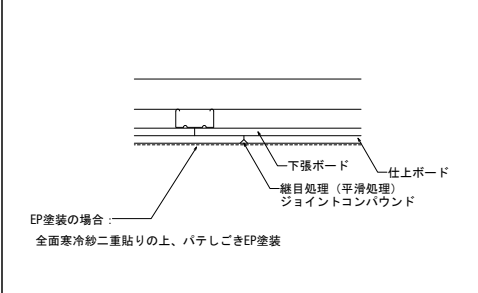
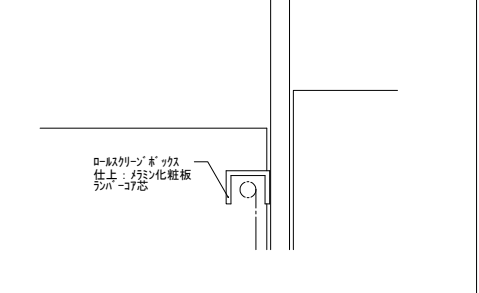
一級建築士 NO.334956
設備設計一級建築士 NO.4756
工藤 征志



ボード張り(天井) (下地張り無し)	1/5	天井見切	1/5	天井開口補強標準図	1/10, 1/50	スラブ下 GW-B (暗色)	1/10	野縁ルーバー	1/5, 1/10
									
適用 GB-D9.5, DR9 目すかし張り けい酸カルシウム板 突付け張り 化粧せつこうボード、ロックウール化粧吸音板シングル張 記入がなければ両端部とも同材側板付きとする		天井仕上げボードのみの場合も本図に準ずる 見切線 塩ビ既製品 適用 化粧せつこうボード、ロックウール化粧吸音板、化粧せつこうボード				ガラスウール 32kg/m ³ ガラスウール巻き t50			

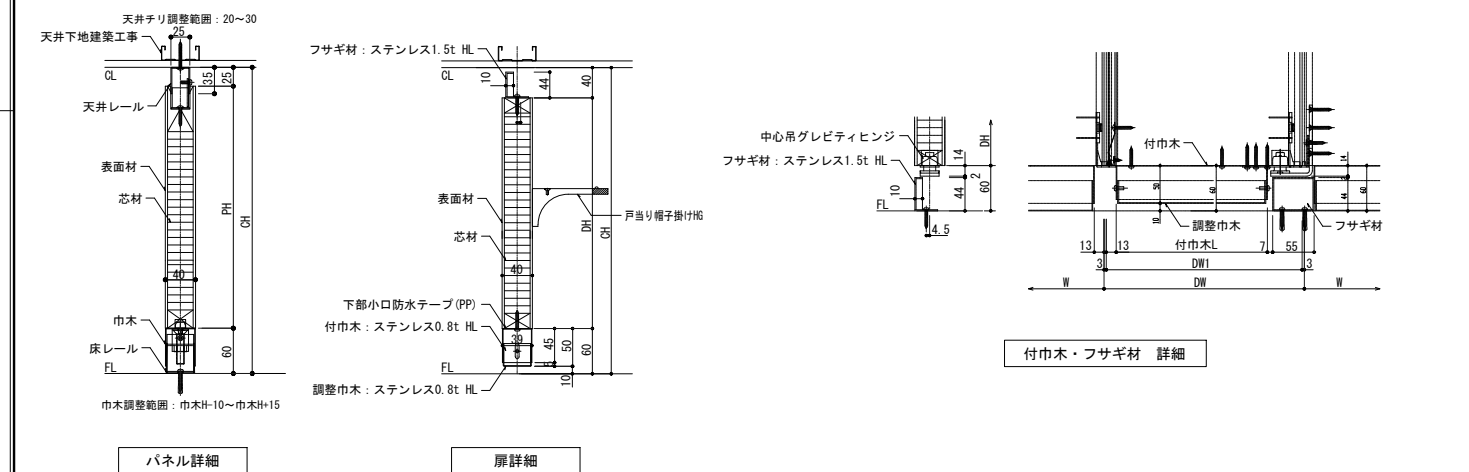
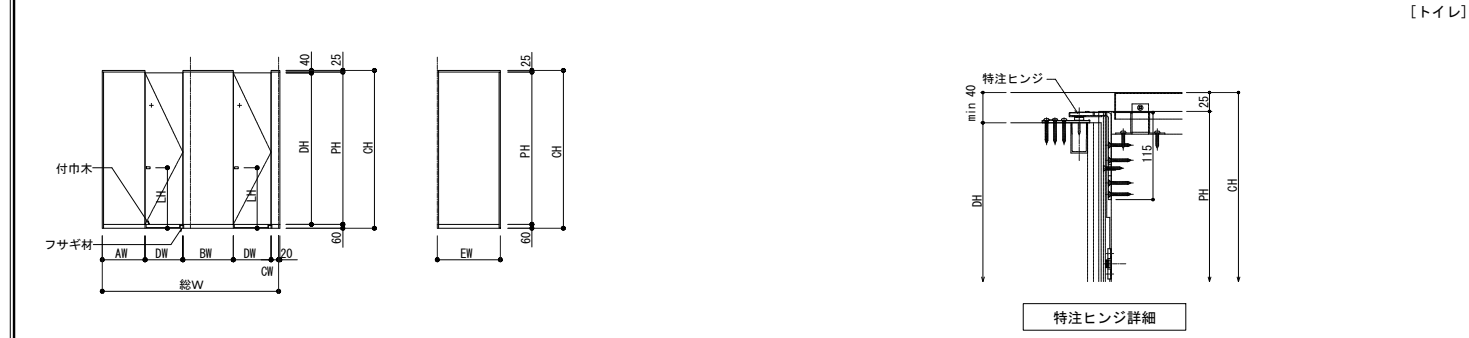
B.B	木製ブラインドボックス	1/5	E.B	スクリーンボックス	1/5	天井ダウンライト開口補強 (吸音ボード天井下地無し部)	1/5	野縁ルーバー点検口(天井 野縁ルーバー部)	1/5
									
適用 DR9 (下地ボード無し) の範囲で埋込ダウンライト設置箇所すべて 補強板 GB-R t12.5		適用 DR9 (下地ボード無し) の範囲で埋込ダウンライト設置箇所すべて 補強板 GB-R t12.5				[実習工場・実験室棟: 89ヶ所] [体育館: 73ヶ所]			

V	廻り縁(塩ビ)	1/2	W	廻り縁(木製)	1/2	C.B	カーテンボックス	1/5
								
適用 塩ビ既製品(V)		適用 木製 ヒノキ製材 UC塗装		適用 W×H W=120 H=100 仕上 樹種: 杉 SOP塗装 見え隠れ鉄部はすべて防錆塗装とする(軽鉄下地を除く)				

P.R	ピクチャーレール	1/5	化粧鏡	1/2	せつこうボード張り(天井) (下地張り有り)	1/5	R.B	ロールスクリーンボックス	1/20
									
備考 中量用ピクチャーレール(安全重量30kg) アルミ製 既製品(A-BE仕上) ハンガー及びフックは各2ヶ所/1m付		FB枠取合部はシーリング詰とする(シール巾=5) W・H寸法は各詳細図による		継目処理 突付けV目地工法 仕上ボード 一般部: せつこうボード 厚9.5 仕上不燃の場合: 不燃積層せつこうボード 厚12.5		ロールスクリーンボックス 38φ, 樹脂製キャップ付(既製品), 取付ピッチ: 1箇所/1.5m内外 内寸150H×1500×(開口W+30) L 両端部 同材にて差付とする			

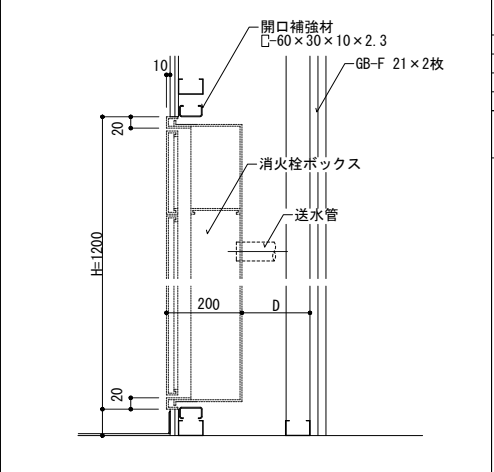
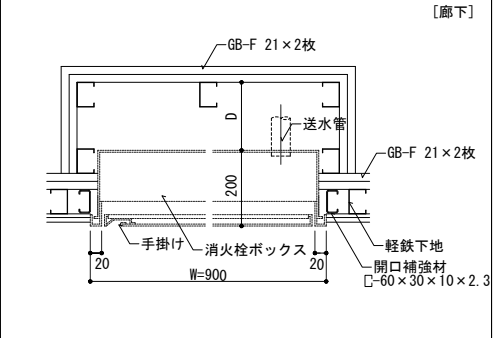
設計番号 20240631-3	設計者 石井 康彦	設計者 一級建築士 No.248486 構造設計一級建築士 No.4009 木下 隆嗣	設計者 一級建築士 No.334956 設備設計一級建築士 No.4756 工藤 征志	工事名称 滋賀県立高等専門学校 新築工事(第3工区)	図面名称 内部部分詳細図 その3	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	図面番号 A054
-----------------	-----------	---	---	-------------------------------	------------------	--------------------------	-----------

配管バックA	1/5・1/20	配管バックB(大便器)	1/20	配管バックC(小便器バック)	1/20	SKバック	1/20
<p>D 特記なき限り、200</p> <p>化粧面台 化粧面台: フジノ ストアム t20 出隅、入隅R加工 (R=3) (配管バックA)</p> <p>SUS PL-1.2加工HL仕上 (SUS配管バック)</p> <p>バック・側板 壁塗装仕上げの場合: GB-S t12.5+FK t6の上フシ化粧板 t3</p> <p>その他の壁仕上げの場合は、壁同材とすること</p>		<p>化粧面台 化粧面台: フジノ ストアム t20 出隅、入隅R加工 (R=3)</p> <p>バック・側板 壁化粧板仕上げの場合: 耐水合板 t12+メラミン化粧板 t3.0</p> <p>その他の壁仕上げの場合は、壁同材とすること</p> <p>巾木 SUS PL-1.0加工 HL仕上</p>		<p>化粧面台 化粧面台: フジノ ストアム t20 出隅、入隅R加工 (R=3)</p> <p>バック・側板 壁化粧板仕上げの場合: 耐水合板 t12+メラミン化粧板 t3.0</p> <p>その他の壁仕上げの場合は、壁同材とすること</p> <p>巾木 SUS PL-1.0加工 HL仕上</p>		<p>化粧面台 化粧面台: フジノ ストアム t20 出隅、入隅R加工 (R=3)</p> <p>バック・側板 壁化粧板仕上げの場合: 耐水合板 t12+メラミン化粧板 t3.0</p> <p>その他の壁仕上げの場合は、壁同材とすること</p> <p>巾木 SUS PL-1.0加工 HL仕上</p>	



仕様表

項目	部材	材料(板厚mm)
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF)
	芯材	ペーパーコア
	目板/戸当り	アルミ押出形材 (焼付塗装仕上)
付属品	巾木/床レール	ステンレス 0.8mm (ヘアライン仕上)
	天井レール	垂れめっき鋼板 1.2mm (焼付塗装仕上)
ロック	壁面レール/エンドカバ	アルミ押出形材 (焼付塗装仕上)
その他金物	ヒンジ/SKヒンジ	中心吊グレベティヒンジ/中心吊ヒンジ
	ロック	非常時表示付スライドロックHK
	戸当り	戸当り帽子掛けHG/引手HK

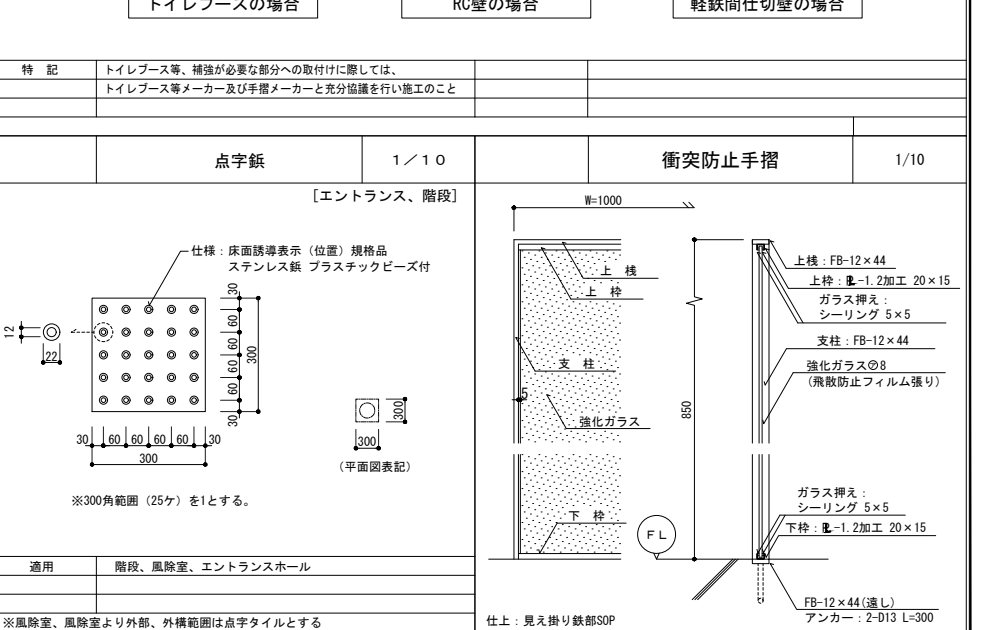
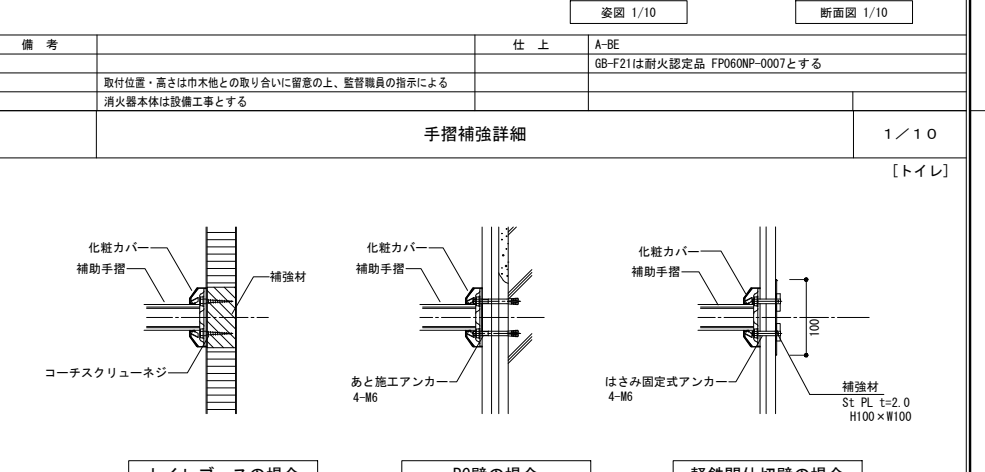
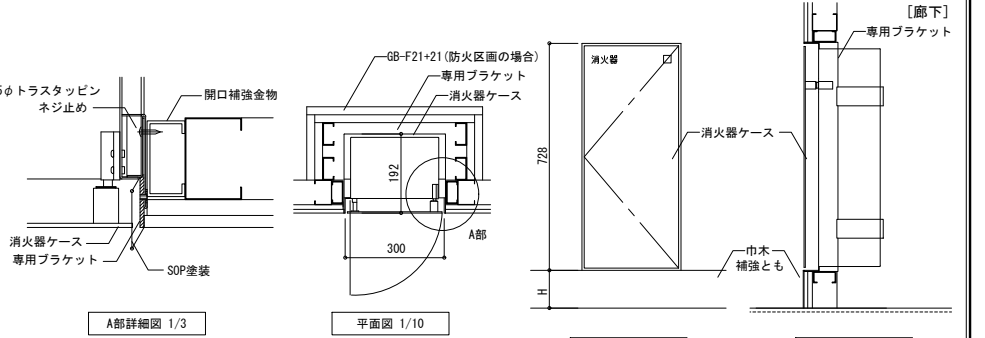


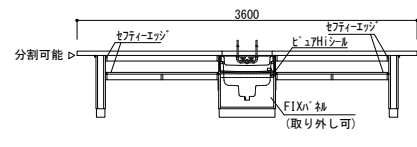
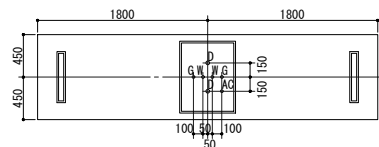
消火栓ボックスは設備工事とする

記入寸法は参考値とする

GB-F21×2枚は耐火壁認定仕様とする

W-4 3-2



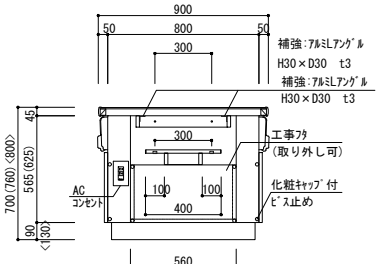
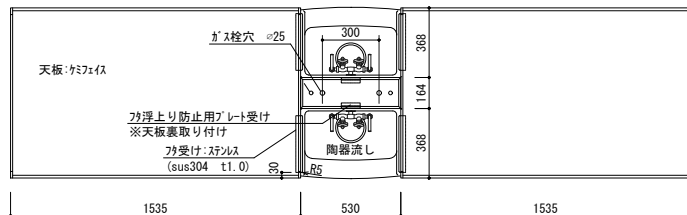


配管立上り位置平面図 S=1/20

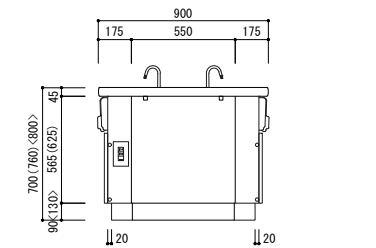
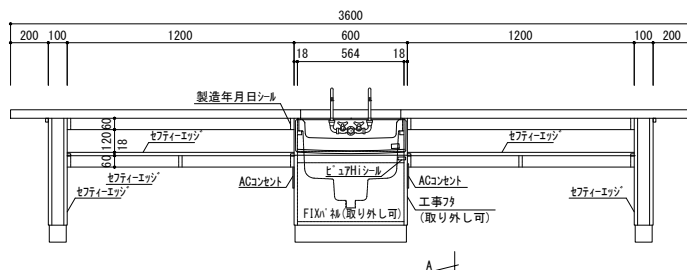
配管(床より90mm以内)	
H	2×15A型
D	2×40VP/50VP
G	2×15A型
AC	15A-100V
B	3種

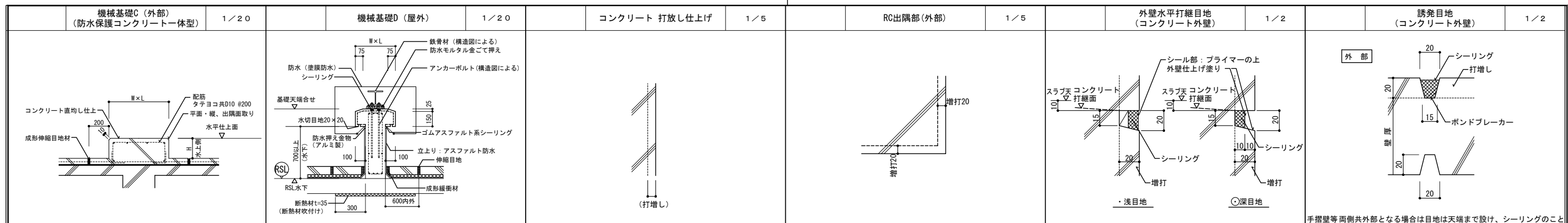
生徒用実験台	
寸法	W3600×D900×H700(760)<800>mm
質量	161(165)<166>kg
天板	メラミン フラック
エッジ・コーナー	樹脂成型エッジ(L面R形状)、樹脂成型コーナー
厚さ	t45mm
本体	エッジ:ト' ビ'7Hi t18mm F☆☆☆☆ (n'カ'ー'レ-U-160)
エッジ	樹脂シート t0.45mm かつめ付接着 F☆☆☆☆
脚見付-FIX	エッジ:ト' ビ'7Hi t18mm F☆☆☆☆(10色より選択可)
エッジ	セ'チ'エ'ジ' t3mm かつめ付接着
台輪	丸付塗装(水性) F☆☆☆☆ U-200色
水栓	折りたたみ化学水栓 2口 B-14(逆止弁付/寒冷地用) 2
陶器流し	B-13 2
コンセント	AC:100V 2口7-ス'キ'付 2
床固定フック	樹脂成型品 B-1 2

※エッジ:ト' ビ'7Hi: VOC低減・抗菌機能付 (※水栓:設備工事)
※流し:STF-1-G(別売)が装備可能です。



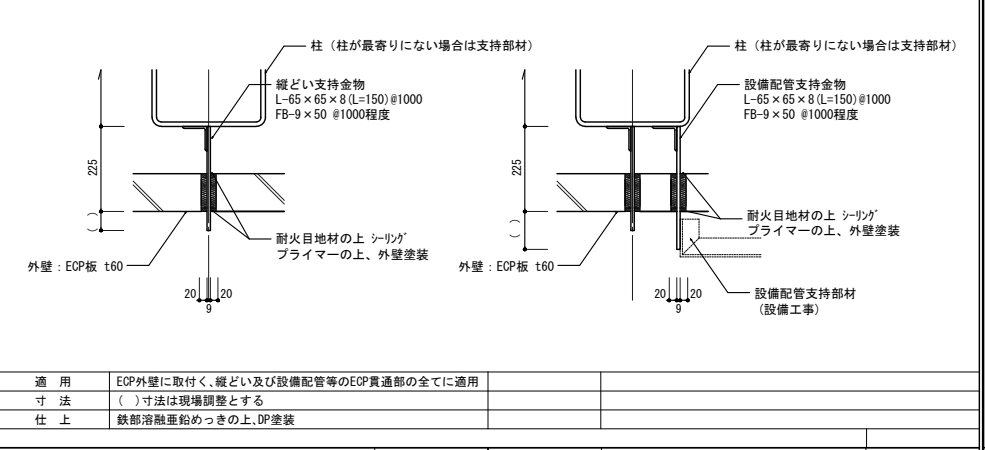
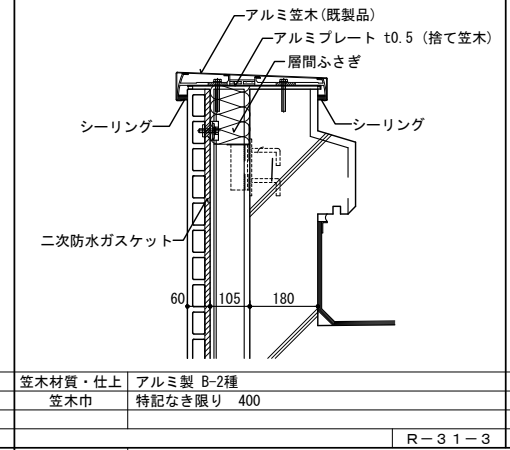
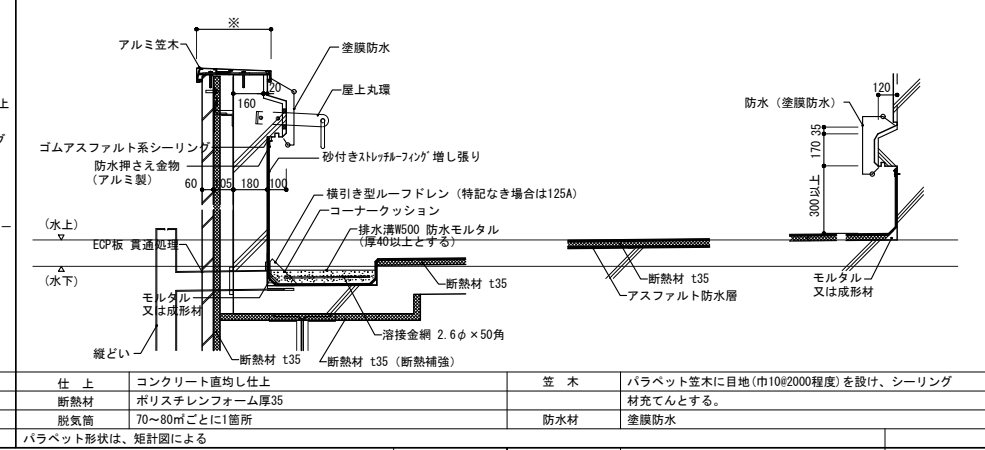
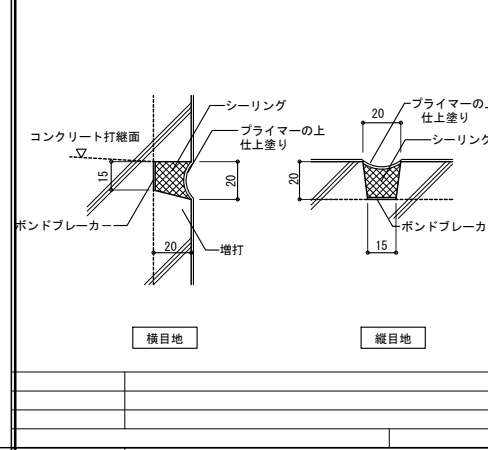
脚見付-FIXの 10色	
1	ブラック (U-160)
2	ホワイト (U-245)
3	レッド (U-244)
4	グリーン (U-90)
5	ブルー (U-20)
6	イエロー (U-33)
7	オレンジ (U-93)
8	ライトグリーン (U-206)
9	ホワイト (U-85)
0	グレー (H-892)



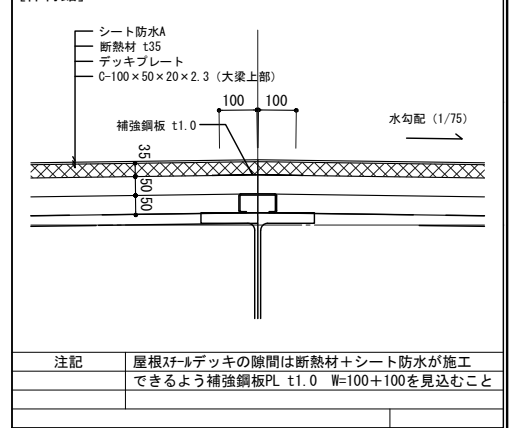
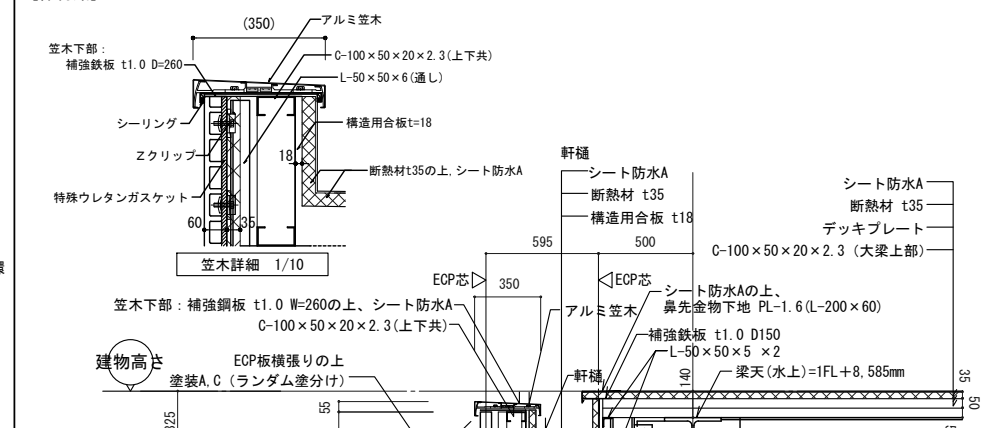
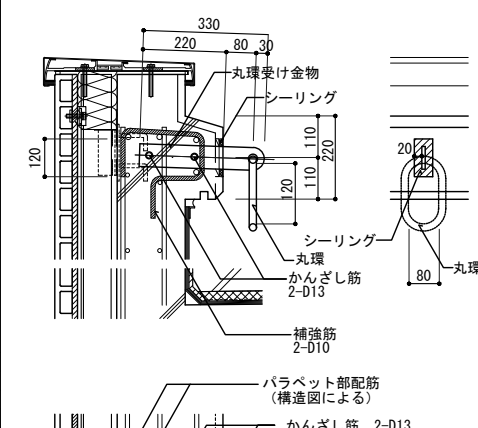
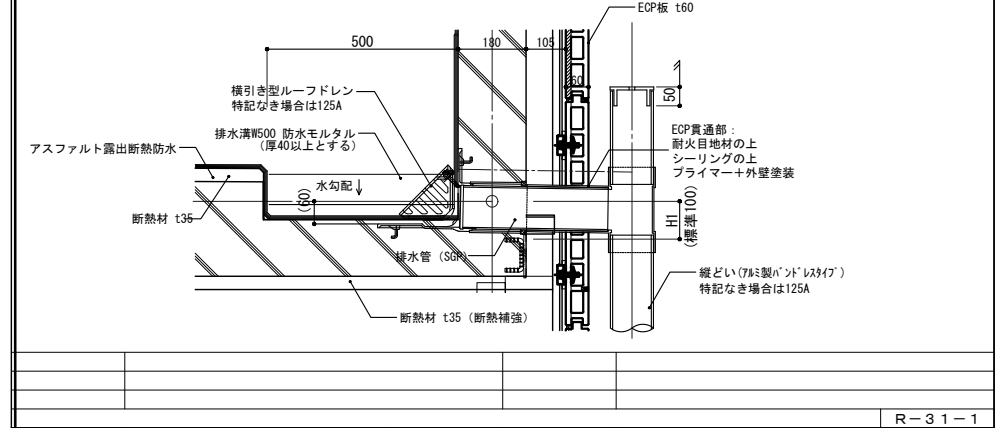


防水材	塗膜防水	標仕表6.2.4	○A種	○B種	・C種	適用	特記なき限り深目地とする	壁配筋	鉄筋コンクリート標準図による
配筋	配筋は構造図による	施工箇所	図示による	図示による				目地配置	柱部分を除く、3.0m以下の間隔に設ける
基礎の上側に水溜りが生じぬよう、雨水排水に配慮する。						F-62-2		耐力壁	構造耐力壁には内側目地は設けない

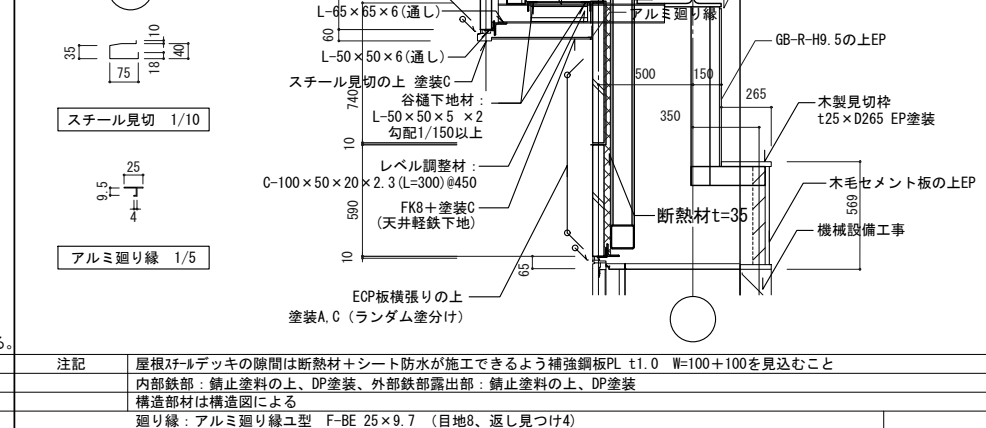
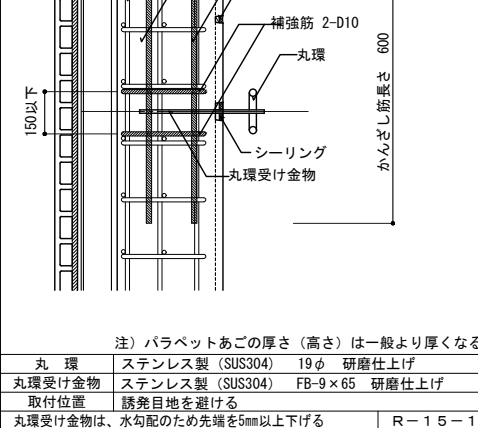
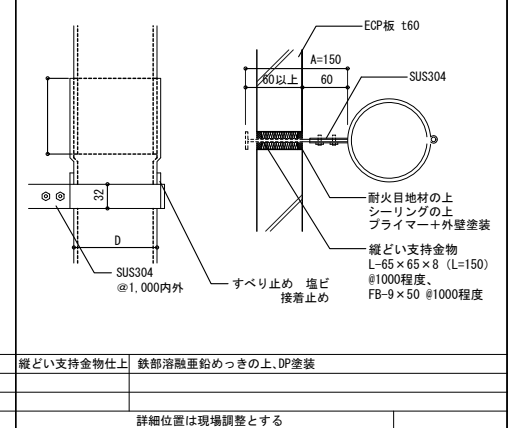
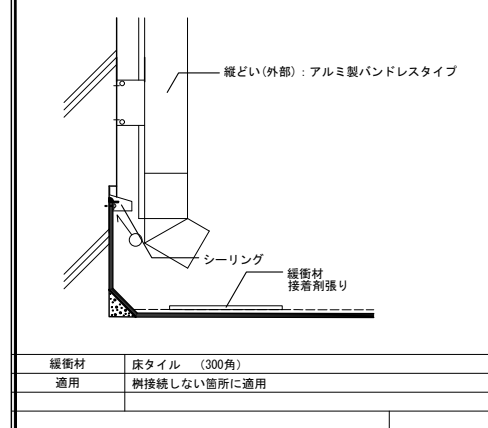
打増し寸法は記入がなければ外部20mm、内部10mmとする	W-13-1	打継目地・誘発目地の仕上げ	1/2	パラペット及び屋上仕上 (アスファルト露出断熱防水)	1/20	ECP外壁のパラペット (アルミ製笠木 既製品)	1/10	縦どい及び設備配管支持金物	1/10
-------------------------------	--------	---------------	-----	----------------------------	------	--------------------------	------	---------------	------



仕上	コンクリート直均し仕上	笠木	パラペット笠木に目地(巾10/2000程度)を設け、シーリング材でとどする。	笠木材質・仕上	アルミ製 B-2種	適用	ECP外壁に取付く、縦どい及び設備配管等のECP貫通部の全てに適用
断熱材	ポリスチレンフォーム厚35	防水材	塗膜防水	笠木巾	特記なき限り 400	寸法	()寸法は現場調整とする
脱気箇所	70~80㎡ごとに1箇所			仕上	鉄部溶融亜鉛めっきの上、DP塗装	注	鉄部溶融亜鉛めっきの上、DP塗装
パラペット形状は、矩計図による							



縦どい (垂れ流し部)	1/10	つかみ金物 (縦樋)	1/5	注) パラペットあごの厚さ (高さ) は一般より厚くなる。	R-31-1	注記	屋根パネルデッキの隙間は断熱材+シート防水が施工できるように補強鋼板PL t1.0 W=100+100を見込むこと
-------------	------	------------	-----	-------------------------------	--------	----	---



縦筋材	床タイル (300角)	縦どい支持金物仕上	鉄部溶融亜鉛めっきの上、DP塗装	丸環	ステンレス製 (SUS304) 19φ 研磨仕上げ	設計番号	20240631-3	工事名称	滋賀県立高等専門学校 新築工事 (第3工区)	図面番号	A058
適用	樹液結しない箇所に適用	詳細位置は現場調整とする		丸環受け金物	ステンレス製 (SUS304) FB-9×65 研磨仕上げ	設計者	石井 康彦	図面名称	外部部分詳細図 その1	縮尺	A1: - A3: -
				取付位置	誘発目地を避ける	設計事務所	株式会社 東畑建築事務所 TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	一級建築士 No.248486	構造設計一級建築士 No.4009	設備設計一級建築士 No.4756	
				丸環受け金物は、水勾配のため先端を5mm以上上げる		設計者	石井 康彦	一級建築士 No.334956	設備設計一級建築士 No.4756		



公立大学法人 滋賀県立大学
高専開設準備局 総務・施設整備課

滋賀県立高等専門学校
新築工事 (第3工区)

外部部分詳細図 その1

縮尺 A1: -
A3: -

屋根水上部		屋根水下部		断熱補強範囲		地中外壁貫通孔		人通り・連通管・通気管			
1/10		1/10		1/20、50		1/5		1/30			
<p>[実習工場・実験室棟]</p>		<p>[実習工場・実験室棟]</p>		<p>断熱補強範囲</p>		<p>地中外壁貫通孔</p>		<p>人通り・連通管・通気管</p>			
<p>注記</p> <p>屋根スチールデッキの隙間は断熱材+シート防水が施工できるように補強鋼板PL t1.0 W=100+100を見込むこと</p>		<p>注記</p> <p>屋根スチールデッキの隙間は断熱材+シート防水が施工できるように補強鋼板PL t1.0 W=100+100を見込むこと</p>		<p>断熱材の材質、厚さ</p> <p>示すによる</p> <p>本図は、断熱補強範囲を示すすべての基礎梁側面には、断熱補強+防湿層をスラブ下からH400まで立下げとする</p>		<p>適用</p> <p>VLより下部の地中外壁貫通部すべて</p> <p>水中ボンド、シーリング材及び充てん材は設備工事とする</p> <p>貫通スリーブ内部は防錆塗装とする</p>		<p>備考</p> <p>人通りの箇所はビット平面図による</p> <p>連通管、通気管は各スパン2ヶ所とする</p> <p>補強詳細は構造図による</p>			
<p>サクシオンビット</p>		<p>SUSタラップ (打込み型)</p>		<p>SUSタラップ (支持型)</p>		<p>ステンレス製タラップ (高所点検用)</p>		<p>配管取出し部</p>		<p>ECP板横張り 上部</p>	
<p>位置はビット伏図による</p> <p>詳細位置は設備との調整による</p> <p>寸法</p> <p>特記なき場合は500×500×H500</p>		<p>材質</p> <p>ステンレス部は全てSUS304とする</p>		<p>適用</p> <p>床面から350mm内外確保できない場合に適用</p> <p>材質</p> <p>特記外材質は全てSUS304とする</p>		<p>材質</p> <p>ステンレス部は全てSUS304とする</p> <p>踏板</p> <p>ステンレスエキスパンドメタル張</p>		<p>天井・壁</p> <p>素地(打直し面補修C種)コンクリート無処理 全面目塗り(ばらい)</p> <p>内部塗膜防水</p> <p>適用は(床全面+立上りH=100)</p> <p>開口部パネル</p> <p>ステンレス SUS304 HL 厚1.0 (パネルサイズに応じて補強)</p> <p>表面結露防止処理</p> <p>W×L、H、H、D寸法は図示による</p>		<p>充てん材は、記入がなければ麻製(縦り線状)厚23mm以上とする</p> <p>W-41-1</p>	
<p>ECP板横張り 開口廻り(ガラリなし部)</p>		<p>ECP板横張り 開口廻り(ガラリあり部)</p>		<p>ECP板横張り 下部</p>		<p>設備取り付けパネル取り合い</p>		<p>ECP板縦張り 上部</p>		<p>ECP板縦張り 中間部</p>	
<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>ECP板の開口補強</p> <p>断面形状は開口形状による(四周)</p> <p>内装仕上げがある場合はSOP塗装</p> <p>未仕上げの場合は錆止め塗装のみとする</p> <p>設備取り付けパネル</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>	
<p>ECP板横張り コーナー部</p>		<p>ECP板横張り 間柱部</p>		<p>ECP板横張り 横目地部詳細</p>		<p>ECP板縦張り 下部</p>		<p>ECP板縦張り 開口廻り(垂直断面)</p>			
<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>仕上</p> <p>特記なき限り鉄部全て溶融亜鉛めっき処理の上、DP塗装とする</p> <p>適用</p> <p>ECP板、ALC板の外壁を貫通する部分すべてに適用</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>		<p>防火被覆</p> <p>平面詳細図および短計図に示された範囲の</p> <p>外壁ECP板を支持する間柱・梁・下地材とも防火被覆(1時間)t25を行う</p>	
<p>公立大学法人 滋賀県立大学</p> <p>高専開設準備局 総務・施設整備課</p>		<p>公立大学法人 滋賀県立大学</p> <p>高専開設準備局 総務・施設整備課</p>		<p>公立大学法人 滋賀県立大学</p> <p>高専開設準備局 総務・施設整備課</p>		<p>設計番号</p> <p>20240631-3</p> <p>一級建築士 NO.272847</p> <p>石井 康彦</p>		<p>工事名称</p> <p>滋賀県立高等専門学校</p> <p>新築工事(第3工区)</p> <p>図面名称</p> <p>外部部分詳細図 その2</p> <p>縮尺 A1: -</p> <p>A3: -</p>		<p>図面番号</p> <p>A059</p>	

